

2022年 第11号

本レポートは経済産業大臣の認定を受けた経営発達支援計画に基づき作成・
 発刊致します。地域の商工業者様が経営に有効活用できる情報を当商工会が収
 集分析、提案して参ります。掲載内容についての詳細な内容、具体的な経営活
 用の手法についてご相談がございましたらお気軽にお問合せください。

 **笠松町商工会**
<http://www.Kasamatsu.or.jp>
 TEL 058-388-2566
 FAX 058-387-6840

2023年1月27日 全国商工会連合会

小規模企業景気動向調査 [2022年12月期調査]

～年末需要から景況感は上向くも、採算性の改善に課題が残る小規模企業景況～

<産業全体> 年末需要から景況感は上向くも、採算性の改善に課題が残る小規模企業景況

12月期の産業全体の業況は、全DIが小幅に改善した。特に売上額DIはプラス水準となり、直近1年で最も高い数値となった。クリスマス等の年末イベント需要の増加から、売上額DIを中心に改善傾向の業種が多い。また、行動制限緩和が続いており、需要の停滞は脱しつつある。その一方で、全業種においてコスト高騰や人手不足が課題となっており、採算性の悪化から事業整理や、廃業という選択をした事業者もいる、とのコメントが見られた。

DI	11月	12月	前月比
売上額	▲ 0.7	2.5	3.2
採算	▲ 45.2	▲ 42.4	2.8
資金繰り	▲ 35.0	▲ 32.7	2.3
業況	▲ 30.8	▲ 27.7	3.1

<製造業> 売上額DIが2期連続プラス水準も、業種により明暗の分かれる製造業

製造業は、2期連続で売上額DIがプラスに推移し、採算・資金繰りDIがわずかに改善、業況DIが小幅に改善した。食料品関連は、行動制限のない年末需要が後押しし、全DIが大幅に改善した。売上額DIは6期連続で改善し続け、業界を牽引している。繊維関連は、水道光熱費や最低賃金引き上げによるコスト増で採算DIが大幅に悪化した。機械・金属関連は精密部品の入荷待ち等が影響し、全DIが悪化に転じた。

DI	11月	12月	前月比
売上額	1.4	2.6	1.2
採算	▲ 50.1	▲ 49.3	0.8
資金繰り	▲ 39.3	▲ 37.9	1.4
業況	▲ 35.1	▲ 31.9	3.2

<建設業> 全DIが2期連続で改善するも、人手不足から受注工事が進まない建設業

建設業は、全DIが2期連続の改善であり、売上額・資金繰り・業況DIは小幅に改善し、採算DIが大幅に改善した。特に売上額DIは2期連続プラス水準であり、除雪関連事業の増加や、宿泊施設の改修が後押しした。採算DIに関しても、以前よりも価格転嫁が進んだことから、2期連続での改善となった。一方で、受注の好調な事業者において人手不足から追加受注の断念や、工期の延長が起きている。また、災害復旧工事等が年内で完了した事業者では、今後を不安視するコメントもあった。

DI	11月	12月	前月比
売上額	3.3	7.1	3.8
採算	▲ 49.0	▲ 40.7	8.3
資金繰り	▲ 35.5	▲ 30.8	4.7
業況	▲ 30.8	▲ 27.9	2.9

<小売業> 年末の需要から全業種で全DIが改善するも、採算DIが低水準で推移する小売業

小売業は、年末需要から全DIが大幅に改善し、売上額・業況DIは10ptに迫る改善となった。特に売上額DIは直近1年で最も改善した。衣料品関連は、冬物衣料の需要がピークとなり、全DIが大幅に改善し、売上額・業況DIが10pt以上の改善となった。食料品関連は、年末イベント需要の増加から、全DIが改善した。耐久消費財関連は、半導体不足が続くものの、需要が伸び、売上額DIが大幅に改善した。

DI	11月	12月	前月比
売上額	▲ 13.8	▲ 5.2	8.6
採算	▲ 54.9	▲ 49.7	5.2
資金繰り	▲ 43.9	▲ 38.7	5.2
業況	▲ 44.2	▲ 36.1	8.1

<サービス業> 売上額 DI は好調を維持するも、コスト高騰から採算 DI が悪化するサービス業

サービス業は、全 DI が悪化に転じたものの、売上額 DI が3期連続でプラス水準であり、好調傾向が続いている。一方で、全業種を通じてコスト高騰から採算 DI が悪化している。旅館関連は、コロナ罹患や航空料金高騰による予約キャンセル等で一部客数が減少したものの、売上額・業況 DI はプラスの水準を維持。一方で、採算・資金繰り DI が大幅に悪化した。クリーニング関連は、コスト高騰に歯止めがきかず、採算 DI が低い。理・美容関連は、売上額 DI が小幅に悪化した、全体的に横ばいで推移している。

DI	11月	12月	前月比
売上額	6.2	5.5	▲ 0.7
採算	▲ 26.9	▲ 29.9	▲ 3.0
資金繰り	▲ 21.5	▲ 23.4	▲ 1.9
業況	▲ 13.4	▲ 14.7	▲ 1.3

調査概要・調査対象:全国約 300 商工会の経営指導員・調査時点:2022 年 12 月末

▶ 今月のトピックス

事務負担軽減?
補助金も?

インボイス制度、 支援措置があるって本当!?

税負担軽減?



本当です! そのための税制改正(案)が閣議決定されています。
また、令和4年度補正予算で各種補助金が拡充されました。



参照 財務省 HP

免税事業者から課税事業者になる方へ

納税額が売上税額の2割に軽減?

インボイスの登録で補助金が50万円
上乗せ?

登録申請、4月以降でも大丈夫?

既に課税事業者の方も

会計ソフトに補助金?

少額取引はインボイス不要って?

少額な値引き・返品は対応不要?

小規模事業者向け 納税額が売上税額の2割に軽減?

免税事業者からインボイス発行事業者になった場合の税負担・事務負担を軽減するため、**売上税額の2割を納税額とする**ことができます!

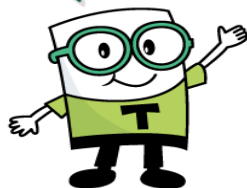
対象になる方 免税事業者からインボイス発行事業者になった方(2年前(基準期間)の課税売上が1000万円以下等の要件を満たす方)

対象となる期間 令和5年10月1日~令和8年9月30日を含む課税期間
※個人事業者は、令和5年10~12月の申告から令和8年分の申告まで対象

事例

売上700万円(税額70万円)※サービス業
経費150万円(税額15万円)

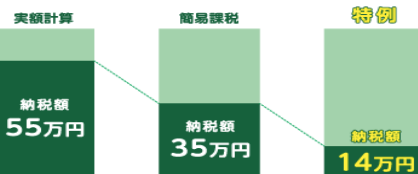
売上・収入を把握するだけで
申告でき、経費等の集計は不要!
事前の届出も不要!



実額計算の場合▶
70万円 - 15万円 = 55万円

簡易課税の場合▶
70万円 - 35万円* = 35万円
※70万円×50%(サービス業のみなし仕入率)

特例の場合▶ **70万円 × 2割 = 14万円**



詳しくは 財務省 HP 下記参照

https://www.mof.go.jp/tax_policy/summary/consumption/invoice/index.html

